従七位に叙する（各通）（以上五月二十五日）
春日　義人　長谷高　弘
牛山　武久　河口　芳實

従七位
従四位に叙する（各通）
吉井　照典

従五位に叙する
荒木　亨　伊藤　勝美
加藤　國司　斉藤　博夫

正六位に叙する（各通）
池田　義昭　石井　義次
西谷　久男　福地　実
水口　清明　毛利　仁志

従六位に叙する（各通）
佐藤　義則　鈴木　操

正七位に叙する（各通）
長内　勝明

従七位に叙する（以上五月二十六日）
松本　彰二

正五位に叙する
尾崎　茂文　土屋　豊

従五位に叙する（各通）
小関　吉雄　柴　敬
高橋　登　谷本　長
松岡　宏

正六位に叙する（各通）
大出　敏博　太田　忠志
正八位
篠原　正　原田林三郎
矢野　昇　渡部　則雄

従六位に叙する（各通）
會田　章　佐原　熊夫
廣瀬　基助　松井　光行

正七位に叙する（各通）
淺沼　利行

従七位に叙する（各通）（以上五月二十七日）
上田　佳稲　眞田　章
正八位
森賀　隆　田垣　昭三

従五位に叙する（各通）
並木　茂文　淨沼　實
皆川　寛　早坂　輝明

正六位に叙する（各通）
内田　門幸　長谷高　弘
宮崎　公雄　牛山　武久
吉井　照典　河口　芳實

従五位に叙する（各通）
加藤　義夫
船越谷　繁

従六位に叙する（各通）
鈴木　操

正七位に叙する（各通）
長内　勝明

従七位に叙する（以上五月二十六日）
松本　彰二

正五位に叙する
渡邉　一

従五位に叙する（各通）
高橋　淳
福岡　勲

正六位に叙する（各通）
粕谷　輝雄
葛原　淳司
前田　昌男

従六位に叙する（各通）
佐原　熊夫
松井　光行

正七位に叙する（各通）
井本　圓吉

従七位に叙する（各通）（以上五月二十七日）
田垣　昭三
森賀　隆
大和　泰敏

従五位に叙する（各通）
並木　茂文
皆川　寛

従六位に叙する（各通）
緒方　博司　松田　淳
森田　智
林田　謙一
佐藤　亜矢
松浦　征雄

正七位に叙する（以上五月二十八日）
（二等空佐）

従五位に叙する（各通）
香山　昭
村上　堅治
相澤　實

従七位に叙する（以上五月三十日）
（国立大学法人職員）
白土　博通

従四位に叙する
奥田　廣

従五位に叙する（以上五月三十一日）
（神戸大学名誉教授）
豊澤敬一郎

従四位に叙する（六月二日）
（熊本県議会議員）
村上　寅美

正五位に叙する（六月四日）

○叙勲

旭日単光章を授ける（五月二十四日）
溝口　治夫
早崎　克郎

旭日双光章を授ける（五月二十五日）
伊藤　勝美

旭日双光章を授ける
加藤　安信　持徳　博三
市川　金雄

旭日単光章を授ける（各通）（以上五月二十六日）
笠松捷多朗　権頭　侑　角田　陽一

旭日単光章を授ける（各通）（五月二十七日）
（熊本県議会議員）
村上　寅美

旭日中綬章を授ける（六月四日）
疋田　慶一

瑞宝小綬章を授ける
板倉　保　千代　孝光
高橋　裕　中田　倉治
日俣　弘彦　松田　進

瑞宝双光章を授ける（各通）
井上　幸子　奥山　娃子
永井　弘　永阪　太造
吉住　忠義　川口　博行
高橋　昌男　早高満壽雄
二宮　俊明

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上五月二十四日）
山野　隆夫

瑞宝小綬章を授ける
石原　省三　岡元　淳一
神谷　雅夫　高橋　秀忠
土屋　和子　土屋　力
深井榮三郎　村上　一郎
柳澤　修

瑞宝双光章を授ける（各通）
石井　正文　長谷高　弘

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上五月二十五日）
荒木　亨　内田　門幸
斉藤　博夫　加藤　義夫
宮崎　公雄　船越谷　繁
水口　清明

瑞宝双光章を授ける（各通）
齋藤　兼雄　西谷　久男

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上五月二十六日）
石井　義次　土屋　豊

瑞宝小綬章を授ける
大出　敏博　太田　忠志
篠原　正　尾崎　茂文
谷本　長　高橋　淳
福岡　勲　高橋　登
松井　光行　前田　昌男

瑞宝双光章を授ける（各通）
井本　圓吉　河藤　昭司
白石　孝浩　佐原　熊夫
矢野　昇　渡部　則雄

瑞宝単光章を授ける（各通）（以上五月二十七日）
上田　佳稲

瑞宝小綬章を授ける
緒方　博司　並木　茂文
松田　淳　早坂　輝明
皆川　寛　森田　智
大和　泰敏

瑞宝双光章を授ける（各通）
林田　謙一

瑞宝単光章を授ける（以上五月二十八日）
村上　堅治

瑞宝中綬章を授ける（五月三十日）
（国立大学法人職員）
白土　博通

瑞宝小綬章を授ける（五月三十一日）
（神戸大学名誉教授）
豊澤敬一郎

瑞宝小綬章を授ける（六月二日）
（二等空佐）
杉本　英昭

瑞宝双光章を授ける（各通）
（同）
花房　明寛

旭日双光章を授ける（各通）
（二等空曹）
井上　雅文

旭日単光章を授ける（一月二十三日）
（一等空曹）
吉田　貴信

旭日単光章を授ける（各通）（以上二十九年十月十七日）
（三等陸尉）
伊澤　隆行

旭日単光章を授ける（以上二十九年八月二十六日）
（二等海曹）
内野　博紀

皇室事項

行幸啓御日程

天皇皇后両陛下の静岡県へ行幸啓の御日程は、次のとおりである。

第一日　七月九日
皇居（坂下門）御出門
東京駅御発
掛川駅御着
ねむの木学園（ねむの木こども美術館「どんぐり」）
常林寺「浅羽佐喜太郎公紀念碑」
袋井市郷土資料館・近藤記念館
お泊所　THE HAMANAKO

第二日　七月十日
浜松市外国人学習支援センター
THE HAMANAKO
浜松市楽器博物館
浜松駅御発
東京駅御着
還幸啓

官庁報告

官庁事項

関東地方整備局公示

電線共同溝の整備等に関する特別措置法（平成7年法律第39号）第3条第1項の規定に基づき電線共同溝を整備すべき道路を指定したので、同条第4項の規定に基づき次のとおり公示する。

平成30年7月2日

関東地方整備局長　泊　宏